

## 学校集会から 8 . 2 2

涼しい(寒い?)夏休みが終わり、学校が始まりました。暑い夏に戻りつつあります。1時間目に全校集会を行いました。事故もなく、一人一人の元気な顔を見られ、とても嬉しく思います。集会の中で、「いじめストップリーダー研修会」に参加した生徒が感想を話しましたので、紹介いたします。

「夏休み中に、いじめストップリーダー研修会に参加してきました。仙台市の各中学校の先輩、同級生総勢140人くらいが集まり、最初は不安でした。ですが、オリエンテーションにより、みんなと仲良くなることができました。研修では、いじめのパターンに沿って、グループで考え、話し合い、意見を交換し、各グループごとに劇をしました。僕が学んだことは、言葉の重みです。言った人からしてみれば何気なくはなった一言ですが、その言葉で誰かを傷つけてしまい、誤解によるいじめが起きてしまうこともあるのだと感じました。皆さんも、言葉を大切にしながら、この先長い人生で出会う人たちすべてを大切にしていってほしいと思います。」

「私がいじめストップリーダー研修会に行って学んだことは二つあります。一つ目は、仲間と協力することの大切さです。アトラクションでは皆で協力しないとできないものがありました。また、小学生にいじめというものを理解してもらうためのビデオ制作では、意見をしっかりと出し合い、分担して一つのビデオを完成させました。そこでわたしは仲間と協力することがとても大事だと思いました。二つ目は、本音で話すことです。ビデオ制作の話し合いの時、『先生が本音で話しましょう』とっていました。はじめは戸惑ったけれど、徐々に本音で話せるようになり、話し合いでは話が深まり、皆の意見をしっかりと聴くこともできました。このことから私は、一人一人が本音で話すことの大切さが分かりました。私が今回学んだことは、これからにも役立つと思います。ですから、学んだことを忘れないようにしたいです。」

感想発表から、とても有意義な研修会だったと感じます。学んだことを聞いて、是非生徒の皆さんも生かしてほしいと思いました。

また、さらに、養護の杉山先生から、『睡眠の大切さ』についての講義がありました。健康管理に欠かせない睡眠です。良い睡眠になるように、ゲームやスマホが悪影響にならないようにしてほしいと思います。(学習にもスマホの影響は多大ですね)

